



## 食品ロス

— 商品棚の手前から買うことも食品ロス削減 —

食品ロスとは、食べ残しや売れ残り、賞味期限切れなどの理由で、食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

料理を食べ残さないことはもちろん、買い物する時の工夫でも食品ロスは減らせます。



家庭から  
出た生ごみのうち  
**26%**  
が食品ロス



令和元年度実施の  
春日市の調査では・・・

小売店から  
出た生ごみのうち  
**83%**  
が食品ロス



### 家庭の食品ロス削減チェックリスト

- 事前に冷蔵庫内をチェック  
→メモやスマホで撮影した写真が有効
- 料理を作り過ぎない  
→体調や健康にも配慮
- 残っている食材から使う  
→「いつか食べる」は食品ロス予備軍
- 食材を上手に食べきる  
→冷蔵庫を整理する日を決めて「●日はお好み焼きデー」



## プラスチックごみ

— 「使わないもの」「無くてもいいもの」は買わない、貰わない —

令和2年7月1日から、レジ袋の有料化が始まりました。

海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの解決に向けた第一歩として、この有料化を通じて、普段何気なくもらっているレジ袋が本当に必要なものかを考え、行動を変えるきっかけとするのが目的です。

レジ袋有料化をきっかけに自身の行動を見つめなおし、マイバッグを持ち歩く等、できるところからプラスチックごみの削減や資源の有効利用に取り組んでみましょう。



### 海洋プラスチックごみが増加

海に流れ出したプラスチックごみは、海を汚染するだけでなく、生物にも大きな影響を与えており、回収することも非常に困難です。海でゴミを捨てないことはもちろん、レジャーなどの外出先で出たごみは、必ず持ち帰りましょう。



### 知っておくと便利！給水スポット

おでかけ先でマイボトルが空になった時は、無料で給水できるお店や施設を活用すると、環境にもお財布にも優しくなります。



給水スポット案内



## 感染症対策のためのごみの捨て方

— ごみを出す人も、収集する人も感染リスク低減のためにご協力ください —

①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。

②マスク等のごみに直接接触することがないようにしっかりとしぼります。

③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



- マスクなどをポイ捨てしない
- 自販機のごみ箱などに入らず自宅でごみ出する

# 春日市一般廃棄物処理基本計画

— 「良好な住環境の中で、安心して暮らせるまち」を目指して —



・ごみや環境に関する情報を発信しています。



春日市LINE  
公式アカウント



春日市Twitter  
公式アカウント



春日市Instagram  
公式アカウント

春日市  
マスコットキャラクター  
かすがくん

## これまでの春日市の取組みとごみ処理の状況

春日市はこれまで、ごみを減らすため、市民・事業者のみならずととも様々に取り組んできました。

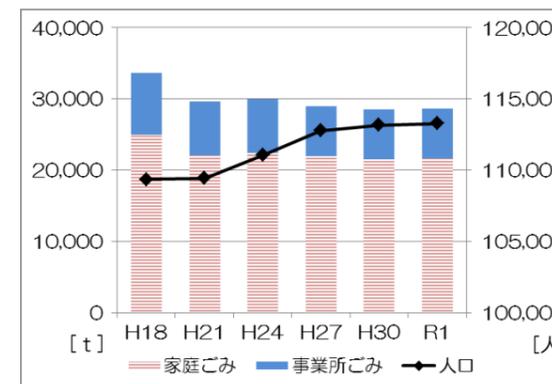
### 家庭からのごみ

- 不燃ごみの戸別収集開始
- 家庭用ごみ袋の有料化
- 古紙回収倉庫設置の補助
- 緑のリサイクルの推進

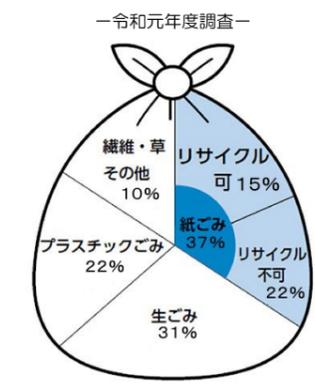
### 事業所からのごみ

- 事業用ごみ袋の有料化
- ごみ収集業者による古紙の無料回収
- 多量排出事業者制度

＜ごみ処理量と人口の推移＞



＜家庭の燃えるごみの組成＞



平成18年度の家庭用ごみ袋の有料化により、ごみの量が大きく減少しましたが、現在は横ばいとなっています。また、家庭から出る燃えるごみには、生ごみやリサイクル可能な紙が多く含まれており、減量を進める必要があります。

# 春日市一般廃棄物処理基本計画の概要

## 計画期間

令和3年度から令和12年度まで

## 基本方針

- ①責任をもち、自発的な行動でつくる循環型都市づくり
- ②循環型都市を実現するための仕組みづくり



かすがくん

## ごみ減量の目標

ごみ排出量の将来予測値に対して、今まで以上にごみ減量を推進することで、令和12年度までに次の排出量まで減量することを目標とします。

- 家庭から出るごみの一人一日当たり排出量

**12.76g減量\***し、**515.15g/人・日以下**にする

- 事業所からのごみ総排出量

**164t減量\***し、**6,915t以下**にする

※2030(令和12)年度の予測値に対する減量値

このままでは、  
ごみは増え続けていくんだよ。  
もっと、ごみを減らす取り組みを  
しないとイケないね。



あすかちゃん

## ごみ排出量の将来予測

		実績 (令和元年度)	予測 (令和12年度)
一人一日当たりの 家庭系ごみ排出量	g/人・日	523.15	527.91
事業系ごみ排出量	t/年	7,015	7,079

令和元年度までのごみ量を基に、  
将来10年間のごみ排出量を予測しました。

## できることから始めよう!

## 「3Rの推進による循環型都市づくり」の実践



### 市民のみなさんができる取り組み



(家庭から出るごみの一人一日当たり排出量)

例えばこんなことで



生ごみを  
水切りする

**30g減量**



レジ袋(大)  
1枚辞退

**10g減量**



はがき5枚を  
リサイクル

**12g減量**



食べない食品を  
フードバンクへ寄附

**暖かい気持ち増量**

### リデュース Reduce

いらないものは断ろう  
ごみになるものを減らそう

- 生ごみの7割は水分です水切りして臭いも抑え、ごみの量を減らそう
- マイバッグを持ち歩こう
- 簡易包装の商品や量り売り商品を選ぼう



### リユース Reuse

長く使えるものを選ぼう  
繰り返し使おう

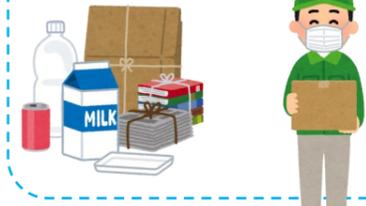
- 不要になったものを処分するときや必要になったものを購入するときは、リサイクルショップやフリマアプリを積極的に活用しよう
- マイボトル、マイ箸などを繰り返し使おう
- 家庭で余った食品などをフードバンクへ寄附しよう



### リサイクル Recycle

どうしても捨てるものは  
資源として再利用しよう

- 通販でたまりがちなダンボールは資源回収に出そう
- お菓子の箱やメモ紙、封筒も紙袋にまとめてリサイクルしよう
- 生ごみ処理機やダンボールコンポストを利用して、生ごみを減らそう



### 事業者のみなさんができる取り組み

- OA用紙、封筒、シュレッダー紙、ダンボールなどを燃えるごみに出さずリサイクルしましょう  
ごみ収集業者が古紙の無料回収を行っています
- 社内文書を出来るだけコンパクト化したり、デジタル化を進めましょう
- コピー用紙などはリサイクル商品を利用しましょう
- 食べ残しが発生しないように小盛のメニューを提供しましょう
- 食品廃棄物となるものをフードバンクへ寄附しましょう
- 商品包装はできるだけ簡単にしましょう



事業所の古紙を無料回収

### 行政の取り組み



- 生ごみリサイクルの支援として講習会を開催し、用具購入費の補助を行います
- 古紙等集団回収実施団体への支援として、報償金の交付や回収倉庫の設置費用の補助を行います
- フードドライブなど食品ロス削減をフードバンクと連携して進めます
- 不要になった子ども用品を市民から回収し、無料配布会を開催します
- SNSを活用して、ごみの減量やリサイクルに関する情報を発信します
- 外国語のごみ出しカレンダーを作成して、適切なごみ処理を推進します
- 公民館・学校での講習会を通して、環境教育を推進します



- 事業所を訪問してごみ減量指導を行います



- 事業所から出される古紙を、ごみ収集業者が無料回収し資源化を推進します
- 多量排出事業者からのごみ減量計画書提出を徹底させます

